

皮膚科・形成外科

Dermatology and Plastic Surgery

ユニット責任者：形成外科学 教授 梶川 明義

ブロック名		期間	ブロック責任者
第3ブロック	皮膚科・形成外科③	12月3日～12月6日	梶川 明義

1. ユニット概要・学習内容

形成外科は、患者の頭部、手足、体表面の先天性あるいは後天性の変形や欠損を機能的、形態的に修復再建する事を目的とした外科学の一分野であることを、理解し、治療法を学ぶ。皮膚科ではウイルス感染、真菌感染、デルマトロームを学ぶ。

2. 到達目標

- 1) 形成外科の治療対象となる疾患について説明できる。
- 2) 形成外科の基本的手技について説明できる。
- 3) 外科的手段によって、変形、欠損を形態的機能的に治療していることを説明できる。
- 4) 外傷外科（顔面外傷、熱傷）の一分野でもあり、それらについて説明できる。
- 5) 皮膚科のウイルス感染、真菌感染、デルマトロームについて説明できる。

3. 学習上の注意点

基本的に配布したプリントに沿って授業を行う。

授業で映写する画像については患者のプライバシー保護や著作権などの関係ですべてを配布できないので、下記の教科書で更に学習していただきたい。教科書の写真やシエーマなどで十分理解できると思うが、形成外科疾患に興味がある場合は本学図書館の形成外科関連本が充実しているので参考にしていきたい。

4. 教科書・参考書

教科書：『TEXT 形成外科学』（南山堂）・・・（書評）他の教科書に比較して、最近改訂されているため最新の治療が記載されている。写真やシエーマも多く、学生には理解しやすい教科書である。

参考書：『あたらしい皮膚科学』（中山書店）・・・（書評）分かりやすくポイントを押さえた記述で、学生さんには最適である。写真も豊富。

『皮膚科学』（金芳堂）・・・（書評）やや専門的な内容で学生さんには難しいかもしれない。より深く学びたい人向け。 『あ

たらしい皮膚病診療アトラス』（中山書店）・・・（書評）「新しい皮膚科学」の姉妹編のアトラス。臨床写真をたくさん見たい人に勧める。

5. 成績評価

評価項目	実施回数	評価割合	備考
定期試験	2	90（％）	
授業態度	毎回	10（％）	

6. オフィスアワー

所属	役職	氏名	時間	場所	連絡先
形成外科学	教授	梶川 明義	毎週水曜日 17～18時	医学部本館5階 形成外科医局	3567 (内線)
皮膚科学	教授	門野 岳史	毎週火曜日 15～17時	医学部本館2階 皮膚科教授室	tkadono

メールアドレスは @marianna-u.ac.jp が省略